









避難前の備え、いざ避難の時には

<p>1 安全な避難路の行動を</p>  <p>避難場所までの経路（避難路）は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。</p>	<p>3 正確な情報収集と自主的避難を</p>  <p>ラジオやテレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報を入手して、テレビ・ラジオで最新の気象情報、災害情報、避難情報を入力して、雨の降り方や浸水の状況に注意し危険を感じたら自主的に避難しましょう。</p>	<p>5 お年寄りや子供、病気の人の避難に協力を</p>  <p>お年寄りや子供、病気の人は、身の回りの準備が済みます。近所のお年寄りや子供、病気の人のために避難に協力しましょう。</p>	<p>7 車での避難は避けて</p>  <p>車での避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別の場合を除きやめましょう。</p>	<p>9 浸水前の避難を（浸水後の対応）</p>  <p>安全に避難できよう浸水が始まる前に行動しましょう。避難する前に浸水してしまつた時は外に出ず、2階や屋根、近くの堅牢な高い建物の上階に緊急避難しましょう。山沿いや河川の側を避け、比較的高い道路を選び、側溝や水路などに転落しないよう注意して避難しましょう。</p>
<p>2 非常持ち出し品の事前準備を</p>  <p>避難するときの情報は必要最小限とい、事前に確認しておきましょう。</p>	<p>4 避難の呼びかけに注意を</p>  <p>避難が迫ったときには、区役所や消防署などから避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には速やかに避難してください。</p>	<p>6 動きやすい格好、2人以上での避難を</p>  <p>お年寄りや子供、病気の人は早めの避難が必要です。避難をする際は、近所のお年寄りや子供、病気の人のために協力しましょう。</p>	<p>8 堤防に車を放置しない</p>  <p>堤防への車の放置はやめましょう。水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。</p>	<p>10 安全な避難路を</p>  <p>安全に避難できるよ浸水が始まる前に行動しましょう。避難する前に浸水してしまつた時は外に出ず、2階や屋根、近くの堅牢な高い建物の上階に緊急避難しましょう。山沿いや河川の側を避け、比較的高い道路を選び、側溝や水路などに転落しないよう注意して避難しましょう。</p>

避難前の備え、いざ避難の時には

- 安全な避難路を確認しておきましょう。
避難場所までの経路（避難路）は、あらかじめそれぞれの皆さんが決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。
- 非常持ち出し品を事前に準備しましょう
避難するときの荷物は必要最小限として事前に準備しておきましょう。
- 正確な情報を収集して自主的に避難しましょう
テレビ・ラジオで最新の気象情報、災害情報、避難情報を入力して、雨の降り方や浸水の状況に注意し危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 避難の呼びかけに注意しましょう
危険が迫ったときには、区役所や消防署などから避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には速やかに避難してください。
- お年寄りなどの避難に協力しましょう
お年寄りや子供、病気の人は早めの避難が必要です。避難をする際は、近所のお年寄りや子供、病気の人のために協力しましょう。
- 動きやすい格好で、2人以上で避難しましょう
避難するときには動きやすい格好で、2人以上での行動を心がけましょう。
- 車での避難は控えましょう
自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになるので特別の場合を除きやめましょう。
- 堤防への車の放置はやめましょう
水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。
- 浸水前の避難を心がけましょう
安全に避難できるよ浸水が始まる前に行動しましょう。避難する前に浸水してしまつた時は外に出ず、2階や屋根、近くの堅牢な高い建物の上階に緊急避難しましょう。
- 安全な避難路を避け、比較的高い道路を選び、側溝や水路などに転落しないよう注意して避難しましょう